

# 海から山から

第41号 平成28年2月  
糸魚川農山漁村女性交流協議会

下早川小学校みそ加工体験



先進視察 中野市



農産物活用研修



美味しくできました♪



会長あいさつ



糸魚川農山漁村女性交流協議会 会長 樋口 まさ

今年は、災害に明け災害にくれた一年でしたね。幸いにもここ糸魚川は甚大な被害もなく、ありがたいと思う今日です。TPPも大筋合意となり、時代の流れを痛切に感じました。ですが、この世の中、マイナスがあれば必ずプラスもある事をしっかり学習して、流れに遅れる事なく、女性だからこそ出来る何かを掴んで前進できたらと願っております。





## グリーンツーリズム



東海グループ 藤田 けい子

【開催日】平成27年3月28日

昨年3月末に、北陸新幹線開通に併せて、糸魚川の魅力を都会の人たちに体感してもらおうと企画され、ツアーの一つのメニューとして、みその加工体験と昼食交流会を行いました。

参加された人は、年輩の人が多く、昼食はウドの煮物や天ぷら等の山菜料理が主でしたが、食事をしながら感想を聞くと、かなり満足されたようで、「もっと糸魚川の魅力を強く発信したほうがいい」と言われました。

今年もグリーンツーリズムを予定しています。体験で仕込んだみそをこちらからご自宅に発送する「みその持ち帰り」も新たに組みこんでみたらいいのでは・・・と思っています。

糸魚川の魅力をもっと伝えて行けるように、これからも会員の皆さんで力を合わせて取り組んでいきたいです。



## 女性農業者起業活動先進視察



若手農業者

(株)あぐり能生 佐藤 優真

「とりあえず、召し上がってください」先進先で、話し始めた最初の言葉でした。これは、自分たちの商品に自信を持っていないと言えない言葉だと思います。地元で作った食材を利用し、加工して付加価値をつける事の重要性を改めて気づかされました。

「女性ならではの」という考えや行動力にかっこいいなと感じました。

私たちも地元ならではの食材を使い、自信を持って作っていきたいと思います。

【視察日】平成27年7月16日

【視察先】

- ・中野市豊田農産物加工施設利用組合
- ・昼食（道の駅 ふるさと豊田）
- ・直売所 オランチェ



【直売所 オランチェ】



【中野市豊田農産物加工施設利用組合のみなさん】





## みそ加工体験交流



今年も、毎年楽しみにしていただいている常連さんから初めての方に大勢のご参加をいただきました。

地元食材を使った手料理を味わいながらの交流会では、少人数に分かれてテーブルを囲む工夫をしたところ、話が弾み、料理やみその管理方法など会話が途切れることなく、楽しいひと時を過ごすことができました。



また、能生おひさま保育園児、下早川小学校5年生、上早川小学校1年生の皆さんがみそ加工体験をしました。

【みそ加工体験交流実施日】

11月24日、25日、26日、27日、  
28日、29日、12月1日

【体験人数】一般：60名

園児・小学生等：51名



【上早川小学校1年生からの感謝の手紙】



## 地域農産物活用研修・交流会



昨年度、会員の皆さんに種の配布をした「バターナッツかぼちゃ」の活用方法の研修会をしました。

「バターナッツかぼちゃ」は、ひょうたんみたいな形で繊維が少なく、甘味が強いのが特徴です。

やや水っぽく、ねっとりとしたバターのような触感を活かしたかぼちゃのスープとムース、その他に春らしい飾り寿司と冬野菜のみそ和えの4品をグループに分かれて調理しました。

研修会には、若手女性農業者7名も参加し、世代や地域を超えた交流を行いました。

【開催日】平成28年2月8日

【参加者】27名

【会場】藤の里センター





## 県協議会からのお知らせ



個人会員 佐藤 美津江

平成26年度活動計画の全県研修会で、昨年3月3日、4日に村上市のまゆ工房へ行ってきました。

不器用な私も、楽しいおしゃべりをしながら、ワイングラスに入ったかわいらしいまゆのお雛様作りをしてきました。

今年度も2月23日、24日に長岡で予定しております。県内各地の会員との交流を深め、視野を広め今後の活動の参考にしていければと計画しています。皆様の多数の参加をお願いいたします。



## 平成28年度県協議会予定



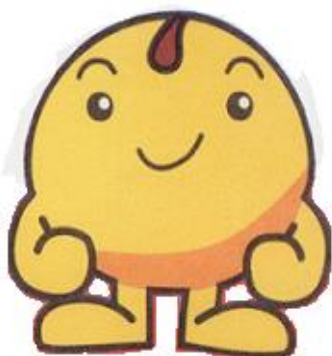
◆平成28年6月ごろ ⇒ 農山漁村女性交流協議会総会

◆平成28年7月28日~29日 ⇒ 協議会全国会議 奈良大会

◆平成28年日時未定 ⇒ 平成28年度研修会

**新規会員募集中！**

**農業経営支援センターまたは振興局  
へお問い合わせください。**



## あとがき



昨年、4月より市と振興局の担当が新しくなりました。

1年を通じて感じたのは、会員の皆さんの温かさとパワーでした。

若手女性農業者との交流も2回行いました。今後も交流を続けて、若手のフレッシュな力と会員の皆さんの力を合わせて、糸魚川市の魅力を市内外に発信する活動につないでいけたらと思います。